



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コモ

コード番号 2224 URL <http://www.como.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木下 克己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 財務経理部長兼経営企画室長 (氏名) 平光 伸行

TEL 0568-73-7050

四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,744	△0.5	117	375.3	115	367.5	73	555.5
28年3月期第2四半期	2,759	3.2	24	△51.8	24	△43.0	11	△44.0

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 67百万円 (222.7%) 28年3月期第2四半期 20百万円 (△19.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	21.12	—
28年3月期第2四半期	3.22	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	4,087	989	24.2	284.82
28年3月期	4,211	946	22.5	272.49

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 989百万円 28年3月期 946百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,660	3.0	182	18.3	175	15.0	103	3.8	29.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	3,630,000 株	28年3月期	3,630,000 株
29年3月期2Q	155,145 株	28年3月期	155,088 株
29年3月期2Q	3,474,901 株	28年3月期2Q	3,474,912 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善、金融緩和政策の継続により景気は緩やかな回復基調にはあるものの、中国を始めとするアジア新興国や資源国経済の減速、英国のEU離脱問題等による金融市場への影響等から、先行きは不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、消費者の節約志向、低価格志向が根強いなか、競合他社との激しい価格競争等から、引き続き厳しい経営環境となりました。

こうしたなかで、当社グループはパネトーネ種の特長を活かした新製品の開発並びに品質の改良、新たな販路の開拓に努めました。新製品としましては、高付加価値を開発コンセプトとした「ダブルメロンパン」「缶詰チョコパネトーネ」「ブランデニッシュミルク」を発売したほか、コンビニエンスストア向けPB製品1品を発売しました。

売上高につきましては、本年4月の熊本地震に対する大規模な救援活動に伴う食糧需要の発生や、量販店、通信販売等堅調に推移した販売チャネルはあるものの、夏場の猛暑等の影響もあり、生活協同組合、自動販売機オペレーター、コンビニエンスストア等の販売チャネルにおいては減少し、前第2四半期連結累計期間実績を若干下回る結果となりました。

利益面につきましては、特に主原料価格やエネルギーコストの低下が寄与したほか、前第2四半期連結累計期間は給与計算期間の変更に伴う調整費用を計上していたこと等により、前第2四半期連結累計期間実績を上回る結果となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は27億4千4百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益1億1千7百万円（前年同期比375.3%増）、経常利益1億1千5百万円（前年同期比367.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益7千3百万円（前年同期比555.5%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の内容

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億2千3百万円減少し、40億8千7百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金の減少（1億2千7百万円）、機械装置及び運搬具の減少（4千3百万円）、電子記録債権の増加（3千3百万円）などによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1億6千6百万円減少し、30億9千7百万円となりました。これは主に未払金の減少（7千7百万円）、長期借入金の減少（1億1千6百万円）、社債の減少（1億円）、短期借入金の増加（1億4千9百万円）などによるものであります。

なお、純資産は、前連結会計年度末に比べ4千2百万円増加し、9億8千9百万円となり、自己資本比率は24.2%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2千万円増加（前連結会計年度末比8.4%増）し、当第2四半期連結会計期間末には2億6千6百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は2億7千5百万円（前年同期比22.6%増）となりました。

これは主に税金等調整前四半期純利益（1億1千5百万円）、減価償却費（1億3千7百万円）、売上債権の減少額（9千3百万円）、法人税等の支払額（4千1百万円）などによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1億3千2百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

これは主に有形固定資産の取得による支出（1億2千2百万円）などによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1億2千2百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

これは主に社債の償還による支出（1億円）、長期借入金の返済による支出（1億1千7百万円）、リース債務の返済による支出（3千万円）、配当金の支払額（2千4百万円）、短期借入金の純増加額（1億5千万円）などによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想につきましては、平成28年5月9日に公表しました予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	245,820	266,482
受取手形及び売掛金	811,828	684,352
電子記録債権	32,773	66,398
商品及び製品	57,135	60,010
仕掛品	9,678	8,981
原材料及び貯蔵品	77,455	78,683
その他	46,516	42,083
貸倒引当金	△137	△123
流動資産合計	1,281,071	1,206,869
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	584,298	565,129
機械装置及び運搬具(純額)	528,455	485,201
土地	1,187,049	1,187,049
リース資産(純額)	163,972	179,063
建設仮勘定	3,855	7,664
その他(純額)	31,027	31,300
有形固定資産合計	2,498,658	2,455,408
無形固定資産		
投資その他の資産	27,560	36,809
投資有価証券	170,144	161,373
その他(純額)	233,727	226,967
貸倒引当金	△153	△54
投資その他の資産合計	403,717	388,286
固定資産合計	2,929,936	2,880,504
資産合計	4,211,007	4,087,373

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	267,387	253,245
1年内償還予定の社債	100,000	—
短期借入金	1,484,996	1,634,163
リース債務	55,026	56,769
未払金	223,783	146,126
未払法人税等	51,208	40,539
賞与引当金	61,403	61,597
その他	150,487	156,614
流動負債合計	2,394,293	2,349,056
固定負債		
長期借入金	606,679	490,014
リース債務	127,139	142,422
役員退職慰労引当金	73,565	52,602
退職給付に係る負債	49,546	52,239
その他	12,920	11,322
固定負債合計	869,850	748,600
負債合計	3,264,143	3,097,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	222,000	222,000
資本剰余金	134,400	134,400
利益剰余金	2,821,058	2,870,131
自己株式	△305,391	△305,523
株主資本合計	2,872,067	2,921,007
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,453	1,366
土地再評価差額金	△1,932,656	△1,932,656
その他の包括利益累計額合計	△1,925,203	△1,931,290
純資産合計	946,863	989,716
負債純資産合計	4,211,007	4,087,373

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	2,759,363	2,744,294
売上原価	1,887,431	1,800,458
売上総利益	871,932	943,835
販売費及び一般管理費	847,225	826,409
営業利益	24,706	117,426
営業外収益		
受取利息	34	2
受取配当金	1,855	1,626
受取家賃	7,755	7,774
その他	3,163	3,270
営業外収益合計	12,809	12,673
営業外費用		
支払利息	10,340	8,875
その他	2,466	5,710
営業外費用合計	12,807	14,586
経常利益	24,708	115,513
特別利益		
固定資産売却益	177	299
特別利益合計	177	299
特別損失		
固定資産除却損	1,207	427
特別損失合計	1,207	427
税金等調整前四半期純利益	23,679	115,385
法人税、住民税及び事業税	13,558	32,651
法人税等調整額	△1,076	9,336
法人税等合計	12,482	41,988
四半期純利益	11,196	73,397
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,196	73,397



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	11,196	73,397
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,662	△6,086
その他の包括利益合計	9,662	△6,086
四半期包括利益	20,859	67,310
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,859	67,310

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	23,679	115,385
減価償却費	134,646	137,901
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△112
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,536	193
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,025	△20,962
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△179	2,693
受取利息及び受取配当金	△1,889	△1,628
支払利息	10,340	8,875
有形固定資産売却損益 (△は益)	△177	△299
有形固定資産除却損	1,207	427
売上債権の増減額 (△は増加)	80,898	93,851
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,298	△3,406
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△3,217	2,960
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,990	△14,141
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△36,476	6,047
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	33,816	△7,472
その他	△1,233	3,490
小計	239,689	323,802
利息及び配当金の受取額	1,889	1,628
利息の支払額	△10,195	△8,721
法人税等の支払額	△6,671	△41,220
営業活動によるキャッシュ・フロー	224,711	275,489
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△85	—
有形固定資産の取得による支出	△110,590	△122,811
保険積立金の解約による収入	—	2,131
その他	△19,883	△11,355
投資活動によるキャッシュ・フロー	△130,559	△132,035
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50,000	150,000
社債の償還による支出	—	△100,000
長期借入金の返済による支出	△117,498	△117,498
配当金の支払額	△24,287	△24,313
リース債務の返済による支出	△28,220	△30,847
その他	—	△132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△120,005	△122,791
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△25,853	20,661
現金及び現金同等物の期首残高	268,785	245,820
現金及び現金同等物の四半期末残高	242,932	266,482

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

該当事項はありません。